

## 運営推進会議録

会議名	運営推進会議			認知	会議開催日	平成31年02月25日					
出席者	金丸美帆	民生委員	大分市長寿福祉課	顧客家族	顧客						
<b>議題・議案</b>						<b>決定事項</b>					
近況報告	顧客の平均年齢			○平均年齢 83.5歳 (70代…1名、80代…6名、90代…1名) ○前回83.2歳 前回から0.3歳上がっている。 ○1月、2月に誕生日を迎えられた方それぞれ1名ずつにて前回より上がっている。							
	顧客の平均介護度			○平均介護度 2.4 前回2.4 前回から変化無し ○要介護1…1名、要介護2…4名、要介護3…2名、要介護4…1名 ○1月に介護保険更新者1名 要介護1→要介護1で変更無し。							
	顧客の入退居			○今回は特記事項無し。							
	顧客の入退院			○1月28日(月)に体調不良にて歩行困難、発熱の症状ある。貧血と肺炎との診断にて入院となる。 インフルエンザは陰性。2月8日(金)に退院となる。退院後、体力低下や歩行不安定が著しい為、要観察実施。							
	不適合事故報告			○今回は特記事項無し。							
	職員の人事異動報告			○今回は特記事項無し。							
	行事等の報告			○1月・2月							
行事等の実施報告			○1月・2月 ①1月誕生日会 1月2日(木) グループホーム 91歳になった女性、要介護2の方の誕生日をお祝いする。 ②初詣 1月18日(金) 護国神社 全員参加。歩行が難しい顧客が増え、車椅子を使用したり介助が必要な方が昨年に比べ増えた為、車の乗降に時間を要する、外出先での移動に時間を要する事となり、外出先でゆっくりと過ごす時間が短い現状。車椅子が足りなかったり、車に車椅子が全部乗らない、などの問題も発生。昨年は歩行可能であった顧客も脚力の低下が大幅にみられているが、車椅子には乗らず歩いて参拝したい、と意思があり歩いて参加。長時間を要し、他顧客の待ち時間も増えてしまった。顧客の意見は尊重したい思いがあるが、外出時間も職員人数も限られており今後の課題となる問題となった。 ③節分行事 2月3日(日) グループホーム 全員参加。鬼やおふくのお面を準備したが、積極的につけて参加する顧客が多くみられた。昼食に鬼の顔をしたちらし寿司を作ったが、とても好評であった。昨年は豆まきに参加せず、豆を食べてしまう顧客が多かったが、今年は投げる豆と食べる豆を別にした為、豆まきを楽しんでいた様子が見られた。 ④いきいきサロン 2月13日(水) 竹中公民館 参加希望顧客を募り、1名が参加。難聴、車椅子利用の顧客であったがバリアフリーであり、問題無かった。難聴である為、竹中・包括支援センターの健康教室は聞こえない様子が見られたが、脳トレの際は職員が説明すると参加している様子が見られた。昼食の為、途中退席となったが、「楽しかった」と笑顔が見られた。 ⑤2月誕生日会 2月25日(月) グループホーム 84歳になる男性、要介護2の方の誕生日をお祝いする。								
行事等の予定報告			○3月・4月								
職員外部研修参加等			○平成31年4月から5月にかけて、喀痰吸引研修に金丸参加。座学50時間・演習12時間 計62時間 9日間								
職員内部研修実施状況			○平成31年1月9日(水) 虐待・身体拘束禁止研修 金丸参加								
部署会議開催状況			○1月18日(金)・2月20日(水)に開催 ○申し送ノートにて申し送りを行う際は、確認印を押印するだけでなく、しっかりと内容把握を行い実施する。 ○年度末になっている為、必要な物の購入や修理、来年度の予算等の検討を行う。 ○食器棚の地震対策で、突っ張り棒をし、さらにネジで止める対策を撰っているが、ガラスの部分に飛散防止の対策を年度末までに実施する。 ○来年度の行事の担当職員を決定する。 ○大嶋医院の往診の次の日に薬をお昼に取りに行っていたが、薬局より薬が間に合わない事があると話								

## 運 営 推 進 会 議 録

議 題 ・ 議 案		決 定 事 項
		<p>あった為、職員間で検討し、夕方に取りにいく事とする。業務時間内で都合がつかない時は超過勤務とする。</p> <p>○入浴を好み、歩浴で入浴が出来る顧客、血圧が高く、長時間の入浴を好みなかなか浴槽から出てこず歩行困難になる事がみられている。高血圧であり危険である為、どう対応したら良いか検討を行う。</p>
	外部評価実施状況	○今回は特記事項無し。
	内部監査状況	○虐待・身体拘束 1月 特養医務室 指摘事項無し 2月 ケアマンション 指摘事項無し
	防災訓練実施状況	○平成31年2月20日(水) 15:00～開催 本館及び豊後寮・グループホーム 震度6の地震後、特養厨房より火災発生時の想定での総合訓練実施
	意見交換	自由意見
		<p>○入居申し込み・待機者・問い合わせについて</p> <p>現在までの入居申込者10名。前回より1名増加。そうのうち急いで入居したい方は3名。問い合わせ5件。うち施設見学2件、入居申し込みお渡し3件。介護支援センターや地域包括支援センター、施設相談員などからの問い合わせが多い。今すぐ入居希望される方が多くみられている。昨年度、入退居が4名あり、現在状態は落ち着いており、近々の入退居の予定無し。長い期間待つて頂いている方が増えている。</p> <p>○感染症対策について</p> <p>食中毒や感染症の危険性の高い次期である。食事に関しては、生野菜の提供を避ける、火が通っているかを確認する、まな板・シンク・スポンジなどは毎日熱湯消毒、次亜塩素水にて消毒を行っている。加湿器はレジオネラの発生が無いように週に1回の清掃、クエン酸に加湿器フィルターを漬け込むなどの対応を実施。今年度インフルエンザ罹患患者無し。今後も対策の徹底を行う。</p> <p>○顧客の状態について</p> <p>竹中・判田地域包括支援センター：歩行状態が著しく悪くなった顧客について、介護補助具や離床センサーの使用は行っているか。</p> <p>職員：現在は何も使用していない。手すりを持って歩くよう声かけを行っているがあまり使用していない。転倒した事は無いが、今後転倒の危険性は十分にありご家族も状態を理解している。本人が補助具などをあまり使用したくない傾向がみられるが、今後状態の悪化が考えられる。</p> <p>竹中・判田地域包括支援センター：日常や行事も全員が安全に楽しく参加出来ると良い。</p> <p>○虐待について</p> <p>家族：世間で虐待のニュースをよく見る。グループホームでは心配していないが、もし虐待が発生したとしても、職員のせいでは無いと思う。毎日お話をし、一緒に過ごしていると腹が立つ事もあると考える。施設に預けているからといって家族は何も取り組まないのではなく、一緒に考える事が必要。当施設ではいつもお世話になっており、かわいがってもらっている為虐待の心配はしていない。</p> <p>○運営推進会議などのあり方について</p> <p>家族：認知力や理解力の低下により、会話が出来なかつたり、意見が言えない顧客が会議に参加するのは意味が無いのでは無いか。意見が言える顧客が参加した方が良いと思うが、参加しても、家族や職員がいる為本音が言えない可能性がある。何か意見が言いやすい場があると良い。</p> <p>竹中・判田地域包括支援センター：施設に言いにくい事などは、地域包括支援センターや大分市に言ってもらっても対応が可能である。</p> <p>職員：毎月福祉サービス委員会を実施しており、福祉サービス委員の方が顧客に意見を聞く機会がある。そう言った場面を活用出来ると良い。</p> <p>民生委員：意見が言えないなどの顧客が参加するのはどうか、と言うご家族の意見に尊重した方が良い。</p> <p>職員：顧客参加については、今後検討を行う。</p> <p>○災害について</p> <p>家族：地震や火災が夜間に発生した場合、職員が1人である為不安である。</p> <p>職員：避難訓練等実施し、マニュアルもあるが本当に災害が発生した場合はその通りに動けるかわからない。しかし、訓練を実施していないと動く事も出来ない為、訓練の際に本番を想定して動きの確認を行う。</p> <p>家族：この施設は災害対策を行っていると思う。</p> <p>職員：災害発生時、地域の方の避難場所にもなっている。</p> <p>○状態報告について</p> <p>家族：面会に週に1回行っているが、細かい状態報告をしてくれるのでありがたい。笑顔が多くみられ嬉しく思っている。</p>
その他	次回開催日等	○平成31年4月25日(木) 10:00～11:00